

フォトレポート



新校舎の正門付近
落ち着いた茶の色彩に校章が映える
(以前の第1グラウンドのレフト側に)



同窓生のもう一つのふるさと・八幡神社
今も裏山がトレーニング場になっている
(1330年代に鎌倉の鶴岡八幡宮を勧進したという歴史を誇る)

6月25日(日)に

今年の同窓会総会



講師の小原敏彦先生

「ミスターの素顔」を語る

小原敏彦先生(高10回)が講演

今年の同窓会総会は、恒例の6月第4日曜・6月25日に、本校音楽ホールで開かれる。総会幹事支部と招待学年の総会準備会が2月18日に開かれて、たくさんの方々に出席していただけるよう具体的な施策を協議した。

〔日時〕平成18年6月25日(日)
午後2時～6時
〔会場〕本校音楽ホール、他
〔総会〕午後2時～ 昨年度事業・決算報告、今年度事業

案・予算案等審議
〔講演〕午後3時半
「ミスターの素顔」長嶋茂雄の野球人生」講師/小原敏彦先生(高10回、スポーツライター、春高体育科元教諭)
〔懇親会費〕午後4時20分～自己負担3千円(除く招待者)
〔参加申込〕この新聞に同封の返信用ハガキで
〔ホーム・カミング・デー〕今年の総会には、「第17回

ホーム・カミング・デー(母校へ帰る日)として、次の学年が招待される。卒業後50年の高9回と定時制9回、岩槻分校普通科5回、同別科3回それに今年50歳の高27回と定時制27回、さらに今年40歳の高37回と定時制37回の皆さん。また平成17年度の賛助金納入の2百12人も招待される。ご招待の方には、ささやかな物だが記念品を差し上げて、懇

親会にご招待する。
〔出席者数〕一昨年、昨年と総会準備会の尽力で、過去最高に近い2百90人もの出席があつて、盛大な総会となつた。食堂での懇親会は、来賓や栄誉者、旧制中学の方々はイスに座っていただき、他の人たちは立食形式でお願いしたほど。総会・懇親会に出席される人は、出席者名簿や名札等の準備があるので、この新聞に同封されている「返信用ハ

【平成17年度同窓会会計決算報告(案)】

期間：平成17年4月1日～同18年3月31日

歳入総額 11,724,892円
歳出総額 10,526,965円
差引残高 1,197,927円(次年度へ繰越)
積立金 7,800,000円(累計)

《歳入の部》

項目	予算額	決算額	摘要
会費	4,730,000	4,531,000	新会員 391名 一般会員 56名 年会費 61名
入会金	860,000	842,000	全日制 391名 定時制 30名 212名
賛助金	1,200,000	2,141,000	中44回生、オペラ等
寄付金	100,000	282,193	春高バッグ、キャップ、Tシャツ、 コップ等(在庫金額を含む)
グッズ売上	1,500,000	2,010,640	コピー代、宛て名シール代等
雑収入	50,000	108,468	
繰越金	1,809,591	1,809,591	
合計	10,249,591	11,724,892	

《歳出の部》

項目	予算額	決算額	摘要
事務費	2,440,000	2,353,120	通信費、人件費等
会議費	150,000	148,290	役員会、正副会長会議等
事業費	5,330,000	5,717,919	総会費、HCD費 754,799 新会員記念品 253,515 支部費 327,060 新聞発行 3,163,566 展示室整備費 3,864 在校生助成金 1,215,115
慶弔費	150,000	157,210	弔電費、教職員饗別等
グッズ製作	1,200,000	1,376,392	春高グッズ
積立金	100,000	100,000	次年度以降のために
雑費	320,000	249,717	振替手数料、パソコン雑費、他
予備費	559,591	424,317	メンテ料、ゴルフ補助金、他
合計	10,249,591	10,526,965	

今後、会計監査をへて、役員会と総会で審議していただく
HCD=総会時の「ホーム・カミング・デー(母校に帰る日)」

ガキ」でご連絡をお願いしたいと事務局は望んでいる。

ど。さいたま市北区本郷に在住。

6月に春日部で

遊馬正画伯の個展

ニユーヨーク画壇で活躍した遊馬正画伯(中39回卒)の個展が、春日部市で6月に開かれる。

遊馬画伯は昭和34年から36年間ニユーヨークの画壇で活躍したので、個展は主にニユーヨーク市や東京・三越で定期的に開かれてきたが、このほど春日部市で初めて小規模な個展が開かれることになった。なお日本橋三越本店での油絵展は、5月23日～29日。

〔期間〕平成18年6月4日(日)～11日(日) 10時～18時
〔会場〕駅前ギャラリーたいけい 春日部駅前口前・武井たす店2階
☎048-761-3322
セリグラフィを中心に販売も行われる。

『中国の子どもたち』(日中友好体育懇話会)、『中国体育見聞録』(埼玉新聞社)、『燃ゆる大車輪 小野喬と体操二ツポン』(エコー出版)、『長嶋茂雄に会いたい』(同)な

新校長に松村先生

母校の今年度人事異動



松村秀校長先生

転退職の教職員(敬称略)

《全日制》
 本橋恒雄(校長・高16回) 定年退職(総合教育センターへ)
 柳澤純一(教頭) 伊奈学園へ
 小河原晃(国語・高24回) 大宮工高へ

石島昇明(数学・高28回) 白岡高へ
 木津良司(保健) 浦和養護へ
 高田明洋(国語) 上尾沼南高へ
 岡野一也(英語・高32回) 幸手高へ
 秋山淳(地理) 熊谷農高へ
 宇都知子(国語) 八潮南高へ
 葭田英一(国語) 八潮高へ
 隈元忠義(保健) 任期満了
 熊中陽子(数学) 越ヶ谷高へ

同窓会費(旧終身会費) 1万円納入者(敬称略)
 (17年4月1日、18年3月31日)
 《岩槻区》遊馬正、小川昭、柿沼和幸、木村高久、木村浩、齋藤英夫、荻野正彦
 《大和根》岡田輝彦
 《春日部》板橋栄一、桑原清

照内正(事務部長)伊奈学園へ
 竹中かおり(事務)浦和一女へ
 籠宮慎吾(業務)大宮商高定へ
 清水紀美(家庭)浦和一女へ
 《定時制》
 金谷豪(保健) 宮代高へ
 小川徹(事務) 南部教育事務所へ

鈴木しずか(事務)越ヶ谷北高へ
 清水紀美(家庭)浦和一女へ
 《全日制》
 松村秀(校長) 教育局指導部から

永田茂(教頭) 越ヶ谷南高から
 稲上聖(国語) 羽生高定から

小川栄三(地理) 白岡高から
 田村智伸(国語) 岩槻北陵高から
 大野聡(保健) 高27回) 上尾橋高から
 阿部裕之(数学) 吉川高から
 小島真理(国語) 浦和南高から
 橋本恵(国語) 久喜北陽高から
 梶博信(保健) 高15回) 越ヶ谷高から(再任用)
 大小治秀夫(事務部長) 不動岡高から
 久保仁美(事務) 岩槻高から
 《定時制》
 矢作佳祐(事務) 新採用
 斎藤信隆(事務) 鴻巣高から

現役生達が健闘

東北、筑波、千葉が倍増

大学入試

今春の大学入試で、現役生の健闘が目立つ。特に東北大や筑波大、千葉大などの国公

同窓会費(旧終身会費)納入の方々

小泉慶一、斎藤孝雄、中山正、萩原享、早川潔
 《久喜》岩瀬重夫、林田毅彦
 《古河》五百部毅一
 《越谷》飯村文雄、大塚孝博、岡本順
 《さいたま》風間正昭、亀田泰祐、黒沢秀明、斎藤三夫、

各地で春高会

幸手春高会総会 30人
 17年5月29日 渡辺家
 大宮支部総会 45人
 17年6月4日 清水園
 小原敏彦(高10回)さん講話
 宮代春高会総会 50人
 17年6月5日 動物公園GS
 上尾・伊奈支部総会 30人
 17年6月5日 ほまれ寿司
 吉川支部総会 25人
 17年6月26日 福寿家
 岩槻支部総会 45人
 17年7月10日 いわつき
 春風亭一乃輔の落語会
 蓮田春高会総会 25人
 17年9月4日 米屋
 鷲宮春高会 19人
 17年9月17日 東コミセン

春日部春高会総会 39人
 17年10月9日 やまや新館
 気象予報士平井信行さん講話
 県庁春高会総会 59人
 17年10月12日 東武ホテル
 白岡支部総会 43人
 17年10月23日 米屋
 野田支部懇親会 50人
 17年10月29日 紫乃
 逆井甚一郎(高14)さん講話
 葛蒲春高会総会 15人
 17年10月30日 大浜
 東京春高会総会 43人
 17年11月11日 ラフィナート
 北海道春高会総会 12人
 17年11月12日 ニュー大谷
 庄和春高会総会 29人
 17年11月19日 庄和飯店
 小原敏彦(高10回)さん講話
 横浜春高会総会 27人
 17年11月20日 順海閣本館
 創立十周年記念誌を発売
 栗橋地区春高会総会 34人
 17年11月23日 イリス
 長谷川将(高10回)さん講話
 関西春高会総会 21人
 17年11月26日 シーファー
 幸手春高会忘年会 29人
 17年12月4日 三代寿司
 越谷支部懇親会 120人
 18年2月11日 コミセン
 松伏春高会総会 25人
 18年2月25日 石塚家
 杉戸春高会新年会 12人
 18年2月25日 白龍
 春日部春高会懇親会 46人
 18年2月26日 やまや新館
 草加春高会新緑の集い 35人
 18年4月23日 商工会館

各学年の同期会

中42回同期会
 17年4月23日 久喜三高
 中44回同期会
 17年5月2日 エミナス
 中45・46回同期会
 17年6月7日 大榎
 中47回・高1回同期会
 17年10月16日 春日部
 中34回同期会
 17年10月19日 ヤマヤ
 高11回同期一一会
 17年11月11日 春日部
 中43回卒業60周年同期会
 17年11月23日 ニュー八雲
 高6回同期会
 18年2月19日 岩槻耐又
 併1回高3回同期会
 18年5月21日 久喜三高
 立命館14(9) 学習院14 東
 洋13(7) 上智12(7) 専修12(2)
 東京電機10(6) 駒沢12(2)
 同志社9(8) 明治学院7(8)
 その他161(71) 合計885(489)

【現役浪人合格件数】

() 内は現役数

42件、明治が百30件と今年も百の大会に乗っている。「国立の後期の最後まで春高スプリントで頑張った生徒が多い。現役合格率が今年も60パーセント台になったのがうれし」と進路指導の宮内讓志主任は語っている。

《宮代》中瀬光義
 《八潮》小澤正直
 《茨城》栗原功
 《神奈川》伊藤正程、山崎忠行、米川聡彦
 《千葉》飯村清文、香川法男
 《東京》飯島健、苦瀬武雄
 《横浜》木村秀雄、齋藤春夫、関口明、本橋吾朗
 56人 56万円
 新卒業生同窓会費納入者

391人 3百91万円
 年会費(1千円)納入者 61人 6万1千円
 総計 4百53万1千円
 【お願い】①同窓会費(旧終身会費)の納入には、この記事掲載で領収書代わりとさせていただきます。②厳しい経済状況のなか恐縮ですが、まだ納入されていない方は、納入をお願いいたします(事務局)。

PTAに50万援助

冷房装置の設置に対し



斎藤博之 PTA 会長(左)に援助金を贈呈する 荒木貞行同窓会会長(右)

昨年6月に、県下で初めて本校の普通教室に冷房装置が設置された。平成11年に新築

された現校舎は冷暖房が設置されることが前提で設計されたので、夏の教室は風通しが悪く38〜40度もの高温になり、劣悪な教育環境であった。しかし県当局は財政上の都合で特別の場合を除き普通教室には冷房装置は設置しないという方針であった。そこで本校のPTAが他県の実例から研究してレンタルで冷房装置を設置し、父母が5年間月1千円づつを負担することになった。PTAでは維持費等多額の出費が必要なので、昨年10月同窓会からPTAに援助金として50万円を贈った。

陸上の後藤 世界6位

バスケットまた全国と関東へ

17年度 活動 1部



世界ユース陸上選手権100m決勝で6位入賞の後藤乃毅選手(2005年7月14日モロッコで)春高生として初めての世界大会出場となる (月刊陸上競技提供)

(Hハードル、Rリレー、Bベスト、Eインターハイ)

【陸上競技部】

学徒県大会 百斤①後藤10秒50③伊藤④田中 2百斤①後藤21秒78③伊藤21秒87⑥石川 百斤H①奥岡14秒92

4百斤H①奥岡54秒78 5千斤競歩④金子 4百R②春高千6百R②春高 総合②春高 関東大会(千葉) 百斤H①奥岡14秒96 4百斤H①奥岡53秒05 百斤②後藤10秒52 2百斤⑤後藤 総合③春高 日本ジュニア選手権

(富山) 百斤⑤後藤 世界ユース選手権(モロッコ、18歳未満) 百斤⑥後藤 I(千葉) 春高 県新人大会(熊谷)

百斤①後藤10秒60②田中 2百斤①石川22秒36⑤田中 棒高跳④弓削 4百斤R②春高 総合④春高 新潟ビッグ陸上 4百斤R③日本高校選抜(後藤) 40秒09(高校日本新) 関東選抜 百斤④田中 国体 4百斤R④埼玉選抜(後藤)

関東大会県予選・2回戦 春高110 46浦和工、3回戦 春高108 74埼玉栄、準決勝 春高86 70昌平、決勝 春高94 65白岡 関東大会1回戦 春高72 46市立柏(千葉)、2回戦 國学院久我山(東京) 85春高 I県予選2回戦 春高79 68上尾南、3回戦 春高81 68正智深谷、決勝 リーグ 春高101 71大宮東、春高79 68埼玉栄、春高91 74白岡(優勝) I(千葉) 1回戦 日大山形81 71春高 全国選抜大会県予選準決勝 春高98 74伊奈学園、決勝 白岡70 67春高 新人県大会2回戦 春高82 69草加南、3回戦 春高98 76八潮南、ブロック決勝 正智深谷82 44春高

【テニス部】

関東大会県予選 個人単優勝 三村健吾、B16 寺田、複優勝 三村・寺田組 団体準々決勝 春高2 1慶応志木、同準決勝 伊奈学園2 1春高、同3位決定戦 春高2 1栄東 関東大会(有明) 初出場 団体1回戦 春高2 1早実(東京) 2回戦 法政二(神奈川) 3 0春高 個人単三村健吾1回戦 学徒県大会 団体1回戦 春高2 1慶応志木、同準決勝 浦和学院3 0春高 個人単三村B8、寺田、森B16 複三村・寺田組B16 県新人大会 団体4回戦 春高4 1浦和、準々決勝 浦和学院3 0春高 個人複北村・佐藤組B16

【体操部】

関東大会県二次予選 団体総合3位 関東大会(山梨) 団体31年ぶり出場 団体総合11位 学徒県大会 団体総合3位 県高校選手権 吉田昌史② A吊り輪⑥ A平行棒 全日本ジュニア選手権(横浜) 団体総合14位 県新人大会 団体総合3位

【卓球部】

関東大会県予選 春高B16 I県予選 複B16 杉原・天野組 県新人大会 団体準々決勝 埼玉栄3 2春高B8

【野球部】

春季県大会 1回戦 春高12 2越谷東、2回戦 春高3 1浦和美、3回戦 春日部東4 3春高(B16) 夏季県大会 2回戦 春高8 0新座北、3回戦 春高7 3川越、4回戦 春高8 5市立川口、5回戦 昌平7 2春高(B16)

【バレーボール部】

関東大会県予選 1回戦 春高2 0大宮、2回戦 春高28 16春高B16

【水泳部】

県新人大会 百斤自由形①長岡達人 2百斤自由形②長岡達人 千5百斤自由形⑥小倉 県公立高校大会 4百斤リレー⑧春高 4百斤メドレリレー⑧春高 総合⑧春高

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦 入間向陽1 0春高B20 全国選手権県一次予選 2回戦 春高10 0栄東、同代表決定戦 春高3 2熊谷、同二次リーグ戦 春高0 0国際学院 武蔵越生1 0春高、春高2 2深谷第一 B32

【ソフトテニス部】

関東大会県予選 団体B16 個人佐藤・三橋組B32 I県予選 団体4回戦 松山2 1春高B16 県新人大会 団体4回戦 川越東2 0春高B8

【柔道部】

関東大会県予選 1回戦 春高3 2岩槻、2回戦 春高3 2玉川工、3回戦 大宮東5 0春高 I県予選 60キロ口 松田B16

【ハンドボール部】

I県予選 1回戦 春高30 10浦和西、2回戦 春高25 5三郷工技、3回戦 越谷西28 16春高B16

【サッカー部】

I県予選 1回戦 春高0 0浦和学院、2回戦

春高人物風土記

(23)

高12

高12回 (昭和35) (年卒業)

教育界で活躍した人が多い。野田市の荒木茂夫さん、鴻巣市の石田孝作さん、蓮田市の大沢喜之さんと関根敏智さん、宇都宮市の恩田陽卓さん、鷲宮町の兼子嘉明さんと佐久間勲雄さん、さいたま市岩槻区の木村浩さん、春日部市の小勝幸夫さん、東京都板橋区の沢間照一さん、幸手市の篠崎卓滋さんと中村淳男さん、久喜市の田中靖男さんと台悦雄さん、杉戸町の長浜信行さん、越谷市の八木橋利雄さん、栗橋町の柳沢健次郎さんなど。上尾市の青木俊文さんは、昭和42年に公明党本部で広報・宣伝を担当し政治家の道歩み始め、同62年から4期16年にわたり県議会議員を務める。公明党議員団の重鎮で幹事長を4年、引き続き団長を4年務める。政策通で情けの人という定評があり党内はもとより他党、他会派からも高い評価を受けている。「一人の力を大切に」を座右の銘に常に相手に感謝の念を抱きながら自説を淡々と述べるタイプで信頼も厚い。現在県選挙管理委員、環境サポート埼玉参与、社会福祉法人等で幅広く活躍。

草加市の今井宏さんは、29歳で草加市議会議員に初当選。昭和52年に36歳で草加市長に初当選し全国最年少市長として注目を集める。以後4期16年間に治水事業、駅前再開発、

鉄道高架、外環道建設など都市基盤整備等で大きな実績を上げたほか、全国の自治体経営の流れの先頭に立つ。平成5年衆議院議員に初当選。現在4期目。平成10年に小淵内閣の経済企画事務次官に、同16年に小泉内閣の総務副大臣に就任。地方分権のエキスパートを任ずるが、市町村の責任と役割を重くし逆に都道府県の役割を薄めて、国と市町村の二層制による「国のかたち」を持論にしている。副大

万人近い」という。地域住民の福祉、公衆衛生への功績で県ガソリン協会表彰や県知事表彰を受ける。また身障児の福祉増進に貢献して、日本母性保健医学会からも表彰を受ける。現在は婦人科専門医としてクリニックを開業する傍ら、乳幼児検診を始め、学校医、介護認定、看護学校講師などに携わっている。

後(株)松坂屋上野店に就職。主に貴金属時計売り場の課長、部長を歴任し、理事を最後に定年退職する。印象に残るのは、喜平というデザインのネックレスやブレスレットを約60億円ほど売り上げたことという。またダイヤモンドの価格を現在の相場制にしたことも思い出に残るという。現在は春日部市の弓道連盟に入って毎日練習をしたり、友達の那須の別荘に泊り、ゴルフや登山、温泉を楽しんでいる。

後の人生で大きな支えとなる。アメリカの通信社UPIの見習い記者として夜間勤務の傍ら勉学を続け、その後ハンナムに勤務。5年ほど海外駐在をし日本支社で要職に就く。昭和61年企業合併でユニナイテッド航空に転籍。アメリカ本社に勤務後、人事労務、予約発券等の管理職を歴任。現在はテニスやゴルフの傍ら、地元中学校で英語教師のボランティアや外部評価委員を務める。白岡町出身の加藤正一さんは、カトウコタローの芸名で会社業。地元埼玉を中心に関東一円で活躍中。打ち合わせ重視、信頼関係を深めた上で

築の工事を中心に、営繕工事事務所長、営繕課長として、学校、病院、福祉施設などの工事に携わる。中でも母校の校舎改築工事に関わったことは忘れられないという。県都市整備公社と住宅供給公社の常務理事を最後に退職。その後、今耐震問題で話題の民間指定確認機関で、過去の経験を生かし支店長を務めている。さいたま市西区に在住。春日部市の小勝幸夫さんは、春高時代は天象部で人工衛星の観測や気象観測で活躍。大卒卒業後、東部地区の高校で地学の教員をしながら地学団体研究会の埼玉支部長や全国運営委員として、また地質学会の評議員として地質の研究と普及、地学教育の発展に尽力。特に大宮台地に分布する関東ローム層とその下の硬砂層と粘土層の研究に取り組み。教頭時代には全国高校通信制教育研究会の常務理事として通信教育に携わり、県高校教頭会会長を務める。川口青陵高校長を最後に退職。現在は私立通信制高校の副校長。春日部市出身の齋藤和男さんは、中央大理工学部を卒業後、JUKI(株)に入社。工業用ミシンを研究開発し、プロジェクトリーダーとして開発したDDL 5550シリーズが平成元年の発売から今までの世界のベストセラー。その夢とは本人の弁、加須市在住。幸手市出身の栗田清彦さんは、日大理工学部を卒業後、埼玉県庁に入庁し、建築畑を歩む。建築基準法を中心とした建築確認や建築行政が主な業務。後半の約10年は公共建

ルフ、温泉旅行などに多忙な日々を過ごす。八王子市に在住。三郷市の島根延幸さんは、法政大学法学部を卒業後、京成電鉄(株)に入社。自動車(バス)部門の再建等に尽力。その後(株)オリエンタルランドに出向し、3年後にオープンした東京ディズニーランドの交通アークセア対策を担当し、沿線住民から指摘された交通環境悪化への対策に腐心する。平成3年に新京成電鉄(株)に移り、取締役自動車部長から常務取締役、代表専務取締役などを歴任。現在、同社の顧問。茨城県五霞町出身の鈴木忠夫さんは、在校当時五霞町から春高まで自転車で通学したことがある。明治大学を卒業後、営業畑一筋のサラリーマン生活を経て30歳代に独立し、大阪市に鈴木化成(株)を設立。生涯現役を目標にそれ以来20数年同社を経営している。ゴルフは、年間百ラウンドを消化し、全国大会ベスト10入りを目指して鍛練中。ハンデは6。「春高時代の自転車通学が足腰の鍛練に役立ったかな」と笑う。大阪市に在住。

転居などで住所が変更になったときは、電話番号も含めて事務局までご連絡ください。また、知人や同期生が逝去されたときも、ご一報いただきたいと思ひます。弔電を送らせていただきます。

総務副大臣の今井宏さん 矢作さんは岩槻人形に新風

臣会議の中での道州制に関するプロジェクトチームの座長として活躍。「日本国は家の土台骨が腐りかけており構造改革が必要。新しい国のかたち地方分権社会の実現を」と意欲十分。著書に『知水のすすめ』(ぎょうせい)、『自治体の首長 21世紀の地方自治体戦略』(同)など多数。

の助手を務め実地で教育されたのが後々役に立ったという。読売新聞社の写真部に入り、飛行機事故や災害地の現場をはじめ昭和天皇の欧米に同行したり、オリンピック取材やベトナム、カンボジアの戦地取材で飛び回る。読売巨人軍の専属時代には、藤田、長嶋、原監督の強いところで、すべての試合でポスターやグッズ、機関紙用の写真を撮りまくる。現在は東京読売サービス編集制作本部で本紙掲載用の写真を撮っている。板橋区に在住。春日部市の大石武臣さんは、在学中は天象部と山岳部に籍をおき楽しい活動をしていた。

就職。30代後半から管理職として活躍。農産物の販売や農業生産資材の調達を通じて、県内農業の振興と農業経済の発展に寄与する。30余年の仕事を通し最も印象に残っていることは、肥料原料の燐鉱石事情の視察調査のため、アフリカのモロッコを訪ねたことという。定年退職後は杉戸町の道の駅・アグリパークゆめすぎとの経営に携わる。

仕事を引き受け、予算本位を主張する依頼は断るという硬派。人気に媚びず、人間として質の高い心を守る質実剛健のタレント。家業の製菓業を捨てて芸能界に進んだのは、春高時代の予餞会で先生方の声帯模写をしたのが、きつかけとか。最近では、つづらふみの筆名で演歌の作詞もする。春高同窓会の司会をするのが夢とは本人の弁。加須市在住。

夢とは本人の弁。加須市在住。幸手市出身の栗田清彦さんは、日大理工学部を卒業後、埼玉県庁に入庁し、建築畑を歩む。建築基準法を中心とした建築確認や建築行政が主な業務。後半の約10年は公共建

ルフ、温泉旅行などに多忙な日々を過ごす。八王子市に在住。三郷市の島根延幸さんは、法政大学法学部を卒業後、京成電鉄(株)に入社。自動車(バス)部門の再建等に尽力。その後(株)オリエンタルランドに出向し、3年後にオープンした東京ディズニーランドの交通アークセア対策を担当し、沿線住民から指摘された交通環境悪化への対策に腐心する。平成3年に新京成電鉄(株)に移り、取締役自動車部長から常務取締役、代表専務取締役などを歴任。現在、同社の顧問。茨城県五霞町出身の鈴木忠夫さんは、在校当時五霞町から春高まで自転車で通学したことがある。明治大学を卒業後、営業畑一筋のサラリーマン生活を経て30歳代に独立し、大阪市に鈴木化成(株)を設立。生涯現役を目標にそれ以来20数年同社を経営している。ゴルフは、年間百ラウンドを消化し、全国大会ベスト10入りを目指して鍛練中。ハンデは6。「春高時代の自転車通学が足腰の鍛練に役立ったかな」と笑う。大阪市に在住。

転居などで住所が変更になったときは、電話番号も含めて事務局までご連絡ください。また、知人や同期生が逝去されたときも、ご一報いただきたいと思ひます。弔電を送らせていただきます。

川口市出身の上井晴夫さんは、現在は飯能市に在住。岩槻区の丸山記念病院や佐野厚生病院で産婦人科、麻酔科、小児救急などに従事し、地域医療に貢献する。卵卵ホルモンの研究で医学博士号を取得。今まで立ち会ったお産は1

野田市の関宿出身の岡野利男さんは、現在東京都品川区に在住。在学中は関宿から江戸川を越えて自転車通学。その時培われた忍耐力は校訓「質実剛健」の精神とともにその

野田市の関宿出身の岡野利男さんは、現在東京都品川区に在住。在学中は関宿から江戸川を越えて自転車通学。その時培われた忍耐力は校訓「質実剛健」の精神とともにその

野田市の関宿出身の岡野利男さんは、現在東京都品川区に在住。在学中は関宿から江戸川を越えて自転車通学。その時培われた忍耐力は校訓「質実剛健」の精神とともにその

野田市の関宿出身の岡野利男さんは、現在東京都品川区に在住。在学中は関宿から江戸川を越えて自転車通学。その時培われた忍耐力は校訓「質実剛健」の精神とともにその

野田市の関宿出身の岡野利男さんは、現在東京都品川区に在住。在学中は関宿から江戸川を越えて自転車通学。その時培われた忍耐力は校訓「質実剛健」の精神とともにその



同期会に集った高12回生たち
(平成14年5月 春日部エミナース)

研究受託会社の技術顧問を務める傍ら、昭和薬科大の非常勤講師として後進の指導に当たっている。桶川市に在住。春日部市(旧庄和町)の関根敦美さんは、中央大を卒業後、ゼネコンの(株)松村組に入社。工事現場担当を振り出しに埼玉営業所長、東京本店営業部長を歴任。この間埼玉地区の営業に長く従事し、各地で春高OBと遭遇する。営業活動で多くの人に変なお世話になったと振り返る。現在は、庄和春高会の事務局長として活躍中である。特に今年と同春高会創立10周年にあたり、記念事業の推進に張り切っている。春日部市の関根偉さんは、日大理工学部に進み、空手部に入り全日本学生選手権に出場したことも。不動産(株)に入社。大阪本社設計部で各種の建設設計に従事する。後に東京本社に転勤し、設計課長や事業部長を歴任。新規事業のプレストレスコンクリートの担当としてドイツのノルムコ社とアメリカのCTC社と技術提携をし、長大スパン部材の開発に貢献。40歳で退

職し関根一級建築事務所を設立し、各種の設計を手がける。春日部春高会事務局、春日部中学校同窓会副会長も務める。久喜市の田中靖男さんは、大学卒業後母校の保健体育教諭で教職をスタート。三郷北高の勤務を合わせて26年の教諭を経て、岩槻北陵高、庄和高、北川辺高そして春日部東高で12年間管理職を務めた。特に最後の春日部東高では、平成12年夏の高校野球県予選で甲子園出場を賭け花咲徳栄高との決勝戦で惜敗した熱い思いが出がある。退職後は教育局体育課を経て、彩の国まごころ国体メイン会場の熊谷スポーツ文化公園に勤務し、熊谷ドームで開かれた体操競技会の運営に携わった。現在久喜春高会の会長を務める。蓮田市の高野利夫さんは、在校当時陸上の短距離選手として貴重なリレーメンバーとして活躍。卒業後、JTBに入社。有楽町支店を皮切りに新橋、国会内などの支店で課長として主に国内旅行を担当。入社後間もなく昭和38年ごろの大分インターハイに10数人の寝台車の乗車券を関根幸夫先生から頼まれたが、当時大分までの寝台車はわずか1本だったので大変な苦労をしたという。現在はJTBトラバランド帝国ホテル店販売部長。宮代町の中村幸雄さんは、日大を卒業後、県内大手の建設会社に入り4年の修業を終え、父親の経営する中村建設(株)に入社。現在は代表取締役で一級建築士。木造住宅から鉄骨造り、RC造りの工事と

幅広く行っている。公共土木・建築工事も、宮代町はもとより近隣市町や県発注の工事も受注して、高い評価を得ている。平成17年には地元宮代町の木造2階建て庁舎を受注し、県産材をふんだんに活用し木の温もりと自然光を採り入れた明るく開放的な新庁舎を完成させた。幸手市の野口悦男さんは、在校当時は体操部の主将として県大会の団体準優勝、個人総合3位に入り、東京国体に出場。汽車製造(株)に就職。後に川崎重工(株)と合併後は資材営業、総務畑に従事。退職後は、幸手シルバー人材センターで介護の仕事につく。趣味の囲碁は4段の腕前。洋ラン栽培でも活躍し埼玉洋ラン会の理事。東京ドームでの世界ラン展の審査員を務める。また民謡と津軽三味線の腕もブ口級で、昭和51年津軽三味線高橋流名取・高橋紀悦を取得し、同級の真中博克さんと各地のイベントに出演する。久喜市の野原宏さんは、千葉大園芸学部を卒業後、日本園芸生産研究所助手を経て野原種苗に入る。昭和61年に同社の代表取締役社長に。経営理念は「特色ある新品種の作出とその普及で日本農業に貢献すること。平成7年にネギ「夏炎」で、同9年にコマツナ「きよみ」で、同12年にホウレンソウ「アクセス」で農林大臣賞を受賞。農業発展への貢献が評価され、平成14年に県知事賞を受賞。一方昭和59年久喜市教育委員に就任、平成4年から教育委員長とし

て16年間同市の教育行政に貢献。春日部法人会久喜支部長や農林省資源審議会委員も。杉戸町の真中博克さんは、3年の時崎葛原伝でアンカーの予定だったが、地元をトッブで走りたくて関根先生に頼み2区に変更してもらったが予想に反し1区の手がブレキ、12位で中継所に到着。必死の追い込みで杉戸の入口でトップに立ち、地元の声援の中3区にタスキを渡したのがよい思い出という。都営地下鉄の一期生として東京都交通局に入局し、駅務員、車掌、信号員を経て昭和45年から定年退職まで運転指令所勤務。趣味として始めた民謡に熱が入り昭和61年テイチクレコード主催の民謡全国大会で優勝し、以来テイチク専属民謡歌手として各地で活躍中。本校創立百周年祝賀会に野口悦男さんと共に出演する。さいたま市の松澤政好さんは、営団地下鉄で旅客課から運輸部車掌となり、後に本社へ転勤。用地部や建設本部管理課に勤務し、工事部の総務課長で定年を迎える。ある思い出話をひとつ。きっかけは春高3年の体育祭仮想行列で当時国民的シンデレラ・美智子妃殿下の扮装をし大変好評だったことが頭の隅にあったのか、本社に移ってから二度ばかり職場旅行の宴会で誰にも内緒で芸者たちとステージに出て拍手喝采を受ける。青春のよい思い出と本人はいう。宮代町出身の水江義則さんは、日大法学部を卒業後、埼玉県庁に勤務。知事直轄、総

務、企画、福祉部門などの分野で課長、部長級の役職を歴任して県政進展のために活躍。昭和42年の埼玉国体で行事事務に携わり、現天皇皇后両陛下の県内日程の詳細調整で何度も東宮御所に伺う等の気苦労もあつたが、滞在中に直接ねぎらいの言葉を賜り大変感激したという。県庁春高会の会長の時会員から約50万円の寄付を募り、創立百周年記念事業に協力して、寄贈した彫塑像が本校音楽ホール等に設置されている。さいたま市岩槻区在住。さいたま市岩槻区の矢作恒良さんは、日大法学部を卒業後、(株)矢作人形で人形作りに専念し、新しい型や改良した人形で実用新案、意匠特許を取得。昭和54年岩槻小学校のPTA会長の時に人形教室を開き、地域産業の人形造りを子供たちに体験させたが、その教室は現在も続く。平成7年NHKラジオのナイトエッセイという番組で4日間トークを続ける。同10年から4年間、県知事賞や関東経済産業局長賞、経済産業大臣賞を受賞。最近難の頭に米糠を原料にしたセラミック素材で人形を製作して、特許を申請中。また夫婦そっくりの顔に仕上げた夫婦和合雛がいま人気を集めており、産経新聞紙上で紹介された。創業から百20年を超える老舗メーカーが、伝統の岩槻人形に新たな風を送り続けている。杉戸町の矢島紀一さんは、本社が大阪の機械工具商社の東京営業所に入社。4年後家

庭の事情等もあり退社。寝食を共にしすでに独立している先輩や後に独立する同僚の人から助言、励ましを受けて地元で独立を決意し創業。当時は得意先の工場も少なく毎日新規開拓の明け暮れだったが、日本経済の成長に伴い都内からの工場進出、新工場の設立があり、優れた社員の入社で業績を拡大。パブル景気崩壊にさらされながらも、堅調に推移し現在にいたる。県機械機器商協同組合副理事長や春日部法人会理事、杉戸町商工会理事等を務める。杉戸中央ロータリークラブの幹事、会長を歴任し、来年7月からの地区内グループガバナ―補佐に任命されている。吉川市出身の山崎英夫さんは、春高時代に陸上部で活躍し、昭和34年にハンマー投げでインターハイに出場。早稲田大法学部に進学したがケガのため陸上競技は断念。新聞「早稲田スポーツ」の創刊に参加。当時の苦労談が今年2月の「早稲田学報」の「集まり散じて」で紹介されている。卒業後、王子製紙に入社。宮崎に勤務のころ地方労働委員や日南市商工会議所副会頭などを歴任。後に関連会社の中酒メーカー・永昌源の専務を務める。企業と個人の係争を扱う労働審判制度が今年スタートしたが、日本経団連の推薦と最高裁の任命で東京地裁の労働審判員を務めている。東京都江戸川区に在住。さいたま市岩槻区の吉田正彦さんは、「貧困の中での高校生活だったので卒業後は就

職を考えていたが、国立大の授業料が今と違って安かったので、旧東京教育大文学部に進み、ドイツ文学を専攻。都立大大学院修士課程を修了。明治大学教授でドイツ文学が専門。今のテーマは物語の継承で、西洋中世の物語が後世にどう伝えられたかを研究している。昨今の日本で若者たちに西洋への関心が希薄なのが心配だという。西洋と米國では欧米とひと括りにできない程考え方が違うからだという。著書に「ヨーロッパ生と死の図像学」(東洋書林)、「独和辞典」(郁文堂)など多数。旧大宮市出身の渡辺圭一さんは、在校時代は応援指導部の団長として活躍。現在同部OB会会長。東京都庁に勤務し、永く労働委員会民間企業労働使紛争解決の仕事に携わり、法務専門管理職を務める。平成9年から法政大学の非常勤講師を務め、労働法演習を担当。日本労働法学会会員。主な論考として、「組合併存と賃金等経済上の差別」(中央労働時報)、「組合事務所の明渡し要求」、現代労働法講座8(2)など。現在は裁判所の民事調停委員。一方20歳代から日本の挿絵史に関心を寄せ、高畠華宵名作集(講談社)、「伊藤彦造画集(同)」など約50本の論考を発表。さいたま市岩槻区在住。

この企画記事は、該当学年の有志が協議して掲載する人を選んで、取材し、編集人と一緒に記事にしたものである。(文責：中村行生)

【賛助金納入者学年別一覧】

Table with columns for year (平成14年 to 17年度), total number of members, and total amount. Includes sub-totals for each year.

Table with columns for graduation year (卒回数) and number of members (人数). Lists members from middle school to high school.

中46回は中45回に
中48回は高2回に
高1回は中47回に

会員の寄贈著書(17年度)

高1回・村山吉廣『村山吉
出版』監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

弘昭和41年春高祭特選歌集』
た男たち』高13回・戸張勝
援指導部OB会五周年記念誌
(会長渡辺圭一)『臍脂に燃え

『中47』今井永行、大塚孝博、
後藤純男、河野興一
『中46』石松五郎、大塚登
『中45』小栗真司、恩田耕

『中44』新井均(16年度)、
池田常雄、榎本勇、大久保典
夫、大塚武、小原實、岡田正
巳、酒寄武陽

『中43』内藤政男
『中42』戸辺真平、白田善次
郎
『中41』金子謹一、小島茂、
鴻森浩

『高18』岩崎興次、大野隆司、
見富文弥
『高17』太田章、下河辺弘昭
男、富山徳一、本多輝男

優勝は関(11回)さん
と岩崎(11回)さん
同窓会ゴルフコンペ
第54回同窓会ゴルフコンペ
(17年10月27日千葉CC川間)

廣教授古稀記念集 日本學者
論中国古典文學(四川出版
集團巴蜀書社)、『詩経の鑑
賞』(二玄社)、『論語のこと

『資料提供者(17年度)』
中44回・新井馨(記録文集
良二)同窓会総会写真 高3
回・君塚忠男(オヘア歌手・長

『高7』大高克彰、岡田武治
『高6』小川隆雄、加藤繁雄
『高5』江原清治
『高4』清水俊吉、中村勝吉
『高3』会田茂(16年度)、
加藤克也、沢田玄介、数藤清

『高2』宇田川昭治、小原正
夫
『高1』川島勝、永瀬博、松
崎駿彦、吉澤庸之進
『中34』中野武遊、蓮実剛、
藤山正勝

『高16』小山典宏、関根万喜
男、渡辺晴彦
『高15』大野隆裕、梶博信、
桐義昭、小沼英延、佐藤肇、
鈴木征作、橋本敏行、森田英
雄

『高14』岡田允彦、小倉行男、
柿沼紘一、田口静雄、武井保
長沢聖一、野口和夫、森野賢
山本幸義
『高13』宇田川勝、菊澤龍三、
山中朋之
『高12』浅井侃雄、関根偉、
橋邦光、宝珠戸康夫
『高11』石井弘道、和泉秀雄
『高10』大門信之(16年度)、
関秀夫、田口進、竹川昭徳、
中勉

優勝は関(11回)さん
と岩崎(11回)さん
同窓会ゴルフコンペ
第55回同窓会ゴルフコンペ
(18年4月6日千葉CC川間)

人見編枝物語ライジングガイ
ル!』(祥伝社) 高11回・秋
本久次編集『関根幸夫 俳句
随想集 四畳』高11回・千
嶋弘己『日本抱腹絶倒記念
会』(タクトシステム)

『高9』高野敏夫
『高8』飯島良久、小川喜久
次、高野敏夫
『高7』大野実、倉持孝、栗
田政男、鈴木操、谷内孝、真
中勉
『高6』市川祐三、岩間一雄
大塚茂、木方不二夫、小山裕
司、土生津孝洋、平原和美
『高5』河野秀樹、菅谷君一、
福森秀臣(追加入金)

『高4』大野隆裕、梶博信、
桐義昭、小沼英延、佐藤肇、
鈴木征作、橋本敏行、森田英
雄
『高3』中山源左衛門
『高2』横川修治
『高1』野口秀雄
『定12』関根康夫

『高3』小島勉
『中29』榎本茂雄(16年度)
『中30』島村平四郎
『中31』吉田治郎
『中32』宇田大蔵、浜野利雄
『中34』中野武遊、蓮実剛、
藤山正勝
『中35』森田博(追加入金)
『中36』石塚善太郎、榎本善
文

『高1』川島勝、永瀬博、松
崎駿彦、吉澤庸之進
『高2』宇田川昭治、小原正
夫
『高3』会田茂(16年度)、
加藤克也、沢田玄介、数藤清
彦、田口利雄、森忠夫
『高4』清水俊吉、中村勝吉
(16年度)、松橋功
『高5』江原清治
『高6』小川隆雄、加藤繁雄
関口安義、永井敏雄、中野光
造
『高7』大高克彰、岡田武治
野口利夫、野口吉治
『高8』石川法夫、川島昇、
中村隆司、平井康雄、星野明
『高9』金子昇、酒井宏、高
橋利昭

『高21』市川祐三、岩間一雄
大塚茂、木方不二夫、小山裕
司、土生津孝洋、平原和美
『高22』河野秀樹、菅谷君一、
福森秀臣(追加入金)
『高23』秋山竜三(追加入金)、
塩原重男
『高24』鈴木正彦
『高25』横塚章
『高26』大熊晃、鈴木哲雄、
米川聡彦
『高27』磯崎道利
『高28』斎藤重人
『高29』青島健太
『高31』西川正憲
『高33』清水洋一
『高34』武田尚之
『高35』木藤英昭
『高36』石野秀一、伊藤正程
小河原正晴、河野富美男、木
村光一、小瀧幸夫、白石勝巳、
神野竜哉、杉林武典、田中康
男、渡辺晴彦

『高10』島先良(8回)
BG細井喜久雄(20回)
78、支援金13万6千余円

『高10』小原敏彦編著『長
嶋茂雄に会いたい』(エコー
出版) 監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

『高10』小原敏彦編著『長
嶋茂雄に会いたい』(エコー
出版) 監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

『高10』小原敏彦編著『長
嶋茂雄に会いたい』(エコー
出版) 監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

『高10』小原敏彦編著『長
嶋茂雄に会いたい』(エコー
出版) 監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

『高10』小原敏彦編著『長
嶋茂雄に会いたい』(エコー
出版) 監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

『高10』小原敏彦編著『長
嶋茂雄に会いたい』(エコー
出版) 監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

『高10』小原敏彦編著『長
嶋茂雄に会いたい』(エコー
出版) 監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

『高10』小原敏彦編著『長
嶋茂雄に会いたい』(エコー
出版) 監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

『高10』小原敏彦編著『長
嶋茂雄に会いたい』(エコー
出版) 監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

『高10』小原敏彦編著『長
嶋茂雄に会いたい』(エコー
出版) 監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

『高10』小原敏彦編著『長
嶋茂雄に会いたい』(エコー
出版) 監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

『高10』小原敏彦編著『長
嶋茂雄に会いたい』(エコー
出版) 監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

『高10』小原敏彦編著『長
嶋茂雄に会いたい』(エコー
出版) 監修『コミック版
嶋茂雄に会いたい』(エコー

賛助金納入の方々(17年度)

17年4月1日、18年3月31日
(敬称略)

小川昭(16年度)、小川原仁
男、川辺達明、高砂昌行、都
築俊治、中村実
『中48』大関潤一郎、篠田慎
五郎、豊田雅雄、橋本純
『高1』川島勝、永瀬博、松
崎駿彦、吉澤庸之進
『高2』宇田川昭治、小原正
夫
『高3』会田茂(16年度)、
加藤克也、沢田玄介、数藤清
彦、田口利雄、森忠夫
『高4』清水俊吉、中村勝吉
(16年度)、松橋功
『高5』江原清治
『高6』小川隆雄、加藤繁雄
関口安義、永井敏雄、中野光
造
『高7』大高克彰、岡田武治
野口利夫、野口吉治
『高8』石川法夫、川島昇、
中村隆司、平井康雄、星野明
『高9』金子昇、酒井宏、高
橋利昭

『高10』市川祐三、岩間一雄
大塚茂、木方不二夫、小山裕
司、土生津孝洋、平原和美
『高22』河野秀樹、菅谷君一、
福森秀臣(追加入金)

『高23』秋山竜三(追加入金)、
塩原重男
『高24』鈴木正彦
『高25』横塚章
『高26』大熊晃、鈴木哲雄、
米川聡彦
『高27』磯崎道利
『高28』斎藤重人
『高29』青島健太
『高31』西川正憲
『高33』清水洋一
『高34』武田尚之
『高35』木藤英昭
『高36』石野秀一、伊藤正程
小河原正晴、河野富美男、木
村光一、小瀧幸夫、白石勝巳、
神野竜哉、杉林武典、田中康
男、渡辺晴彦

メールで母校
の情報を提供

ホームページのほかに、メ
ーリングリストで後輩たちの
部活動の情報や同窓会の情報
をリアルタイムで提供してい
る。アドレスは次の通り。
kasukoga@os.rim.or.jp